



VOL.256

私の国際交流 — My International exchange experience —



世界が広がった 英会話教室との出会い

薦田 和子さん VOL.04

私の国際交流の始まりは30年ほど前に参加した英会話教室です。ある時、講師の勧めで町並みを訪れる外国人観光客に話しかけてみることにしました。しかし、いざ話してみると“Over there”しか言えず……。当時は外国人観光客が今ほど多くありませんでしたが、ガイドもなく町並みをただ見るだけで帰っていく人が多かったようです。私自身も内子のことをうまく紹介できなかったのが残念でした。この経験がきっかけで、私は「内子町外国語ガイドの会」を立ち上げ、観光の仕事に携わるようになりました。

私は現在、内子座でガイドをしています。内子座には年間2,000人以上の外国人が訪れていました。新型コロナでその数はずいぶん減りましたが、今も英語でガイドをすることがあります。相手から英語を教えてもらうなど、私自身もコミュニケーションを楽しんでいます。何より案内した皆さんに喜んでもらえることがうれしく、このよう

な経験ができるガイドの仕事が私は大好きです。英語のおかげでできた縁もあります。母と松山へ出かけた時、母に私が英語を話せることを見せたくて道行く外国人に話しかけました。その人はイギリスのレンさんといい、この日をきっかけに彼と友人になりました。彼は息子を連れて内子を訪れてくれました。私は石畳地区や道の駅からりを案内し、母も一緒にお茶を楽しみました。彼らも母もこの交流を心から喜んでくれています。

英会話教室に出合っていなければ、今の私はいなかったでしょう。皆さんも気軽に一步を踏み出して、世界の人と交流を始めてみませんか。
“If you try, you can do it! Take it easy!”



内子町を訪れたレンさん(写真左)親子との楽しいひととき

活動レポート

東インドのダンスを楽しみました

国際理解講座が7月22日、内子自治センターで開かれ、11人が参加しました。今回は講師のパトリシアさんに東インドのダンスを教わりました。しなやかな手の動きや足運びなどを学んだ後、曲に合わせて踊ります。参加者は「慣れない動きに苦戦したけれど、初めての経験で楽しめた」と笑顔で話しました。



民族衣装に身を包んだパトリシアさん(中央)を囲む参加者

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
fax 0893(44)4167
☞ https://www.town.uchiko.ehime.jp/
開館時間：
午前9時30分～午後6時
休館日：
月曜日・月末整理日

●内子町読書感想文募集

◎応募資格 町内在住・在学の小・中学生、高校生、一般

◎応募用紙 縦書きの原稿用紙で、自筆のもの

◎字数

▽小学校低学年(800字以内)

▽小学校高学年・高学年(1200字以内)

▽中学校、高校、一般(2000字以内)

※題名、学校名、氏名は字数外

◎応募期限 10月14日(金)

●新しいDVD・CDを入荷

《映画》ドライブ・マイ・カー／ピーター・ジャクソン
《音楽》たべものソング大集合！
《夏》の生き物展「セミ」(NPO法人内子未来づくりネットワーク、内子町環境政策室)

の1の魔法／竜とそばかすの姫

《音楽》たべものソング大集合！

●8月企画展のご案内

▽夏の生き物展「セミ」(NPO法人内子未来づくりネットワーク、内子町環境政策室)

▽おはなし会

▽土曜日・午後2時～

8月6日 ゆりかご

20日 むしこまど

27日 どんぐり会

〔文学講座〕

▽8月20日(土) 午前10時～

▽内容 話題の本を読む『推し、燃ゆ』

▽講師 村山洋子さん

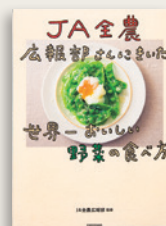
新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



羊毛フェルトの比重
高森美由紀／著
勤め先の嫌みな先輩、自己中心的な彼氏。日々の小さなモヤモヤで大好きな手芸さえ楽しめないでいる主人公が、自分を取り戻していく物語



JA全農広報部にきいた世界一おいしい野菜の食べ方 JA全農広報部／監修
キャベツは4分の1に切って蒸す、小松菜は凍ったまま調理。旬の野菜の見分け方や一押しレシピなど、素材の魅力を引き出すヒントが満載



子どもと自然
大豆生田啓友／編著
子どもが主体となって自然に触れられる遊びのアイデア全150種類を紹介。持続可能な社会の実現を目指して、環境に配慮した遊び方も考える

♥児童図書



およぐ！
麻生かつこ／作・大庭賢哉／絵
泳ぎが苦手な僕が、水泳大会のクラス対抗リレーのメンバーに選ばれた。25mを泳げるようになりたいくてスイミング教室に通ったけれど……



つれてこられただけなのに 外来生物の言い分をきく 小宮輝之／監修
外来生物は全て悪者なのか？ 人間の都合で日本に持ち込まれたばかりに悪者扱いされる生き物たちの「不満」を、イラストとともに紹介する



戦争が町にやってくる
ロマナ・ロマニーシン・アンドリー・レシグ／作
美しい町・ロンドで、人々は花を育て楽しく暮らしていた。そこへ突然、戦争がやってきて……。ウクライナの作家が描く平和と戦争の絵本